

東海地区協議会準備特別委員会 委員長方針

柴田 郷史

委員会日：毎月23日前後

＝委員会メンバー＝

委員：小倉 大地 可児将太郎 武川 治宏 西尾 直洋 保母 陽伺

<委員長方針>

2020年度、中津川青年会議所にとって新たな挑戦が始まります。会員数が減少し、組織としての結束がこれまで以上に必要となる今だからこそ、この機会を好機と捉え、出向者だけでなく、組織として挑戦することが重要だと考えます。そのためには、全メンバーが東海地区4県82会員会議所の中心的役割を担う組織の一員としての自覚を持ち、責任ある行動がとれるよう準備していくことが必要です。

東海地区協議会準備特別委員会では、2020年度への準備としてメンバーの不安を解消し、組織の一員としての自覚を育むために、東海地区協議会の組織としての仕組みや中津川青年会議所の役割と重要性を伝えて参ります。その上で、東海地区協議会の事業への参加を促し、組織の中心的役割を担う立場を体感いただくことで、自覚を更に深め、責任ある行動へと繋げていただけるよう取り組んで参ります。

委員会メンバーには、各所属委員会の東海地区協議会への意識を高めていく先導者として責任をもって活動していただく中で、これからの中津川青年会議所を担うメンバーとして活躍できる存在となっていただきたいです。私は委員長として委員会メンバーのことを第一に考え、限られた時間を効率よく使えるよう事前準備を周到に行い、より多くの成長の機会を提供することができるよう努めて参ります。また、今回の挑戦を成功させることが、今後の中津川青年会議所の結束にも繋がっていくと考え、誠心誠意努めて参ります。